

## Hebrews 2:1-4 Jesus is a better message イエスは、はるかにすぐれた救いの知らせ

私たちは日々大量のメッセージを浴びせられています。広告に始まり、メール、フェイスブックやインスタグラム、ティックトックといったソーシャルメディア、テキストメッセージ、電車やバスの広告、お店やレストランの看板まで、近代的テクノロジーが発達した国々では日常的に、何かを信じさせよう、何かを買わせようとする多くの情報にさらされます。もちろんそうしたメッセージの大半は、ほとんど目を通されることなく、見てもらえたとしても、すぐに迷惑メールやゴミ箱行きとなりますが、それらは何かを信じさせよう、何かを買わせよう、何か行動を起こさせようとするものです。多くの異なるメッセージがあらゆる方向から浴びせられることの危うさは、本当に重要なメッセージがそうした多くの情報の中に埋もれてしまうことです。実際には必要だったメールを迷惑メールと一緒に誤って削除してしまった経験はないでしょうか。もしかしたら私だけかも知れません。今日の聖書箇所であるヘブル人への手紙 2:1-4 では、私たちが受け取り、応答すべき最も重要な知らせについて語られています。それは、何よりも優れた、事実私たち誰もが受け取ることのできる最高の知らせ、イエスの知らせです。その4節を読むことから始めましょう。ヘブル人への手紙 2:1-4 にはこのようにあります。「**こういうわけで、私たちは聞いたことを、ますますしっかりと心に留め、押し流されないようにしなければなりません。2 御使いたちを通して語られたみことばに効力があり、すべての違反と不従順が当然の処罰を受けたのなら、3 こんなにすばらしい救いをないがしろにした場合、私たちはどうして処罰を逃れることができるでしょう。この救いは、初めに主によって語られ、それを聞いた人たちが確かなものとして私たちに示したものです。4 そのうえ神も、しるしと不思議と様々な力あるわざにより、また、みこころにしたがって聖霊が分け与えてくださる賜物によって、救いを証ししてくださいました。**」

ヘブル人への手紙の著者は、1章で既に述べた内容と結び付けて、1節で「**こういうわけで**」と始めています。その目的とは何なのでしょう。この**「こういうわけで、私たちは聞いたことを、ますますしっかりと心に留め、押し流されないようにしなければなりません。」**1章で語られていたことを思い出してください。イエスは先に遣わされた者たちよりもすぐれた方でした。それは、イエスに先立って神からの知らせを携えて遣わされた最初の者たちは預言者たちだったからです。その次に言及したのは、神に仕える者たち、あるいはみ使いたちについてでした。預言者もみ使いも、人々を救いの知らせに至らせることばを伝えました。この箇所ではそれが非常に明確になります。イエスにある救いの知らせが注目に値するほど重要な理由は、それが真実だからです。その真実とは、永遠の命と永遠の死の違いについての真実です。私たちの罪ゆえにイエスが人として地上に来られ、十字架で死なれることが必要であったという真実です。罪は、神の義なる怒りのもとで、私たちを永遠の死に定めます。エペソ人への手紙2章3節は、すべての人が「ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。」と言っています。私たちは自分たちの罪から救われる必要がありました。私たちは生まれながらに、自分の人生の王であり支配者として生きています。自分にとって良い選択をすれば、あるいは、他人や国、世界のために良い選択をすれば、何らかの形で自分の中にある悪を克服することができるし、そうした行動を通して倫理的で良い人になれると考えます。自分の人生の王でありたいと思うのですが、そのように自分の人生を支配することにより神の怒りの下に身を置くことになるのです。ですがそこにイエスが来られ、ローマ人への手紙5:9には「**ですから、今、キリストの血によって義と認められた私たちが、この方によって神の怒りから救われるのは、なおいっそう確かなことです。**」と記されています。これこそが預言者やみ使いたちによるすべてのメッセージが指し示している真理です。イエスは預言を成就され、み使いがマリアに彼女が処女でありながら子を宿すと告げたとき、イエスはお生まれになりました。この箇所では、そのメッセージの真実を指し示す3つの声について語られています。

そのことを念頭に2から3節に進み、最初の声について見てみましょう。その声とは、イエスのメッセージの真実を指し示す、過去の真実の知らせです。「**2 御使いたちを通して語られたみことばに効力があり、すべての違反と不従順が当然の処罰を受けたのなら、3 こんなにすばらしい救**

いをないがしろにした場合、私たちはどうして処罰を逃れることができるでしょう。」み使いたちのことばの信頼性を示す理由としては不思議に思えるかもしれませんが、ここで言及されているみ使いたちのことばがなんであったかを理解すれば納得がいくと思います。ガラテヤ人の手紙 3:19 はみ使いたちのことばが何であったかを教えています。ガラテヤ人への手紙 3:19 「それでは、律法とは何でしょうか。それは、約束を受けたこの子孫が来られるときまで、違反を示すためにつけ加えられたもので、御使いたちを通して仲介者の手で定められたものです。」時はモーセが神からの律法を受けた出エジプト記のころまで遡ります。聖書からは、律法が何らかの形でみ使いからモーセに伝えられたことが明らかです。つまり、み使いの知らせとは、神の祝福を受けるために必要な旧約の律法なのです。イスラエルの民に与えられた第一の戒めは「わたしの他に、ほかの神々があってはならない」というものでした。旧約聖書において、イスラエルの民は、この命令を繰り返し無視し、律法を守らなかったために罰せられました。旧約の律法はヘブル人への手紙の中で度々言及されます。それは、究極的にはイエスが新しく、より優れた契約を与えられたからです。そして、律法が私たちに示した一つの点は、神が罪を裁かれるということです。もし神が旧約の下、メシヤを指し示す律法を守ることに人々の罪を裁かれたのであれば、神の御子イエス・キリストを拒む者たちを、神がどれほど厳しく裁かれることでしょうか。

罪への解決策はイエス・キリストへの信仰であるという事実は、新約聖書においてより明確に示されました。それは、メシアご自身が来られ、自ら救いを宣べ伝えられたからです。マルコの福音書 1:14-15 はこのように言っています。「ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤに行き、神の福音を宣べ伝えて言われた。15 「時が満ち、神の国が近づいた。悔い改めて福音を信じなさい。」イエスご自身が、福音の良い知らせです。つまり、救い主によって救いが与えられるということです。その知らせは、最初にそれを聞いた者たちによって今に至るまで語り継がれてきました。そこで、3節は続けてこう言っています。「こんなにすばらしい救いをないがしろにした場合、私たちはどうして処罰を逃れることができるでしょう。この救いは、初めに主によって語られ、それを聞いた人たちが確かなものとして私たちに示したものです。」ここで語られているのは2つ目の声についてです。その声とは、イエスが知らせた真実を指し示した使徒たちの働きのことです。イエスの知らせを最初に聞いたのは、イエスに従った弟子たちでした。イエスから福音の良い知らせを携え遣わされ、使徒とされた弟子たちです。イエスが復活し、天に上げられる前に、彼らはマタイの福音書 28:19-20 でイエスからこう告げられました。「ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、20 わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」彼らは使徒パウロと共にその命令に従いました。パウロはキリストに従う者たちを殺害し、投獄しようとしたダマスコへ向かう途中、奇跡的な出会いを通してイエスから直接使徒として召されました。パウロと他の弟子たちは福音を宣べ伝え、あらゆる場所に弟子たちの教会が立て上げられるのを見ました。彼ら使徒たちは、主から最初に聞いたこと、つまりイエス・キリストの福音を宣べ伝え、福音を聞いた者たちが更に他の人に福音を伝え、教会が成長し広がり続けました。こうして弟子たちが増え、教会が立て上げられ、目に見えて福音が広がっていったことは、イエスの知らせたことの正しさを証明しています。

また、福音、つまりイエスの知らせが広がる中で教会がどのように立て上げられていったかも、イエスの知らせたことの正しさを証明しています。4節はその正しさを示しています。「**そのうえ神も、しるしと不思議と様々な力あるわざにより、また、みこころにしたがって聖霊が分け与えてくださる賜物によって、救いを証ししてくださいました。**」では、3つ目の声とは何でしょうか。その声とは、イエスの知らせの真実を指し示す聖霊です。使徒の働きで、使徒たちが行ったしるしと不思議と奇跡という形で聖霊の臨在が証明され、それが神の御業であることを示すことから、教会は始まりました。それは使徒の働きの2章で最も明確に見ることができます。使徒の働き 2:1-4 にはこうあります。「五旬節の日になって、皆が同じ場所に集まっていた。2 すると天から突然、激しい風が吹いて来たような響きが起こり、彼らが座っていた家全体に響き渡っ

た。3 また、炎のような舌が分かれて現れ、一人ひとりの上にとどまった。4 すると皆が聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、他国のいろいろなことばで話し始めた。」この聖霊の最初の満たしはペテロに力を与え、ペテロは人々に語り始めます。そしてそのメッセージは使徒の働き 2:32-33 でこう結ばれています。「このイエスを、神はよみがえらせました。私たちはみな、そのことの証人です。33 ですから、神の右に上げられたイエスが、約束された聖霊を御父から受けて、今あなたがたが目にし、耳にしている聖霊を注いでくださったのです。」異国のことばと風と炎というしるしは、イエスの知らせが真実であることを示すための神の聖霊の働きでした。そして、使徒たちを通して聖霊がなされた働きの結果を、使徒の働き 2:37-41 で見るすることができます。「人々はこれを聞いて心を刺され、ペテロとほかの使徒たちに、「兄弟たち、私たちはどうしたらよいのでしょうか」と言った。38 そこで、ペテロは彼らに言った。「それぞれ罪を赦していただくために、悔い改めて、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けます。」そして41 節には「彼のことばを受け入れた人々はバプテスマを受けた。その日、三千人ほどが仲間に加えられた。」とあります。何に加えられたのでしょうか。教会にです。これらの声はすべてつながっています。神からの真実の知らせであった過去の預言、使徒たちの働き、そして聖霊の働き。それらすべてが一つとなり、教会をつくり、イエスの知らせの真実である福音、罪からの救いという良い知らせを示したのです。

ですから、ヘブルの信徒が聞いたメッセージとは、偽りの教えや迫害に直面したとしても、イエスの知らせである福音を忘れてはならないということでした。人々はそれを堅く握り、それに従って生き、それを真実として宣べ伝えなくてはなりません。彼らは過去の預言が成就したという事実によって、それが真実であることを確信することができました。イエスのメッセージを最初に聞いた使徒たちによって伝えられ、そして聖霊の力によって証明されたのです。ですが、これらの3つの声はローマに住んでいた最初のユダヤ人クリスチャンだけに向けられたものではありません。今日の私たちにも向けられているのです。今もなお、福音の真実を私たちに確信させてくれています。どうしてそう言えるのでしょうか。旧約聖書でみ使いたちが告げたことを直接聞けたわけではありません。今も使徒たちがいるわけではありません。使徒の働きに記されているような奇跡的なしるしの賜物は、少なくとも日常的に見られるわけではないと思います。では、これらの3つの声は今日の私たちにどのように語り掛けているのでしょうか。私たちは預言者やみ使いのことばを読み、それらが神の御言葉の中で成就したことを見ます。つまり、聖書を通して、かつて成就した知らせや預言の声は、今日もなお私たちに語り掛けているのです。使徒の働きで見たように、使徒たちの働きは教会へとつながっていきました。最初の使徒たちの死後、使徒として活動する者たちはいません。それは、使徒であることの条件がイエスと直接出会い、イエスご自身から教えを受けることだったからです。ですが教会は使徒たちの働きを直接受け継ぐ働きです。ですから、381年のニカイア信条では、教会の4つの特徴を唯一、聖なる、普遍の（カトリックという言葉が使われていますが、ローマカトリックではなく）、使徒的教会としました。つまり、教会は最初の使徒たちの働きの上に立てられているのです。では、教会は今日の私たちにも開かれているのでしょうか。もちろんです。実際、すべてのクリスチャンはキリストの体として共に歩むため、地域教会の一員となることが求められています。そのことを強調するため、ヘブル人への手紙の著者はヘブル 10:25 で次のように記しています。「ある人たちの習慣に倣って自分たちの集まりをやめたりせず、むしろ励まし合いましょう。その日が近づいていることが分かっているのですから、ますます励もうではありませんか。」聖霊については、使徒の働きの後半では、そのような超自然的なしるしは頻繁に見られなくなっていました。そしてコリント人への手紙第一では、互いへの愛の賜物が重視される一方、そのような賜物はむしろ控えめに扱われています。また、現代のカリスマ派や新使徒的改革運動の中、多くの教会で見られるような癒しや異言、預言と言った霊的賜物を過度に重視する類のものは聖書には一切存在しません。ですが、今日私たちに確かに与えられているのは、罪を悔い改め、救い主としてイエス・キリストに従う私たち一人ひとりとの間に神が約束してくださる救いの契約のしるしと証印としての、変わらぬ聖霊の臨在です。エペソ人への手紙 1:13-14 にはこうあります。「このキリストにあって、あなたがたもまた、真理のことば、あなたがたの救いの福音を聞いてそれを信じたこと

により、約束の聖霊によって証印を押されました。14 聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証です。このことは、私たちが贖われて神のものとされ、神の栄光がほめたたえられるためです。」ですから、これらの3つの声は今も、神の御言葉と、神の教会と、神である聖霊を通して私たちに語り掛けます。そして私たちは、福音から離れたり、イエス・キリストの内に与えられた救いを軽んじることなく、人生においてそれら一つ一つを定期的に体験し、それらに関わり続ける必要があります。「でも、救われたのなら、ずっと救われているんじゃないの？」と思われるかもしれませんが。「ベンさん、キリストに従う聖徒たちが信仰を保つことを信じていないの？」と。もちろん、信じています。ですが、クリスチャンであっても、周囲にあるあらゆるものの美しさ、楽しさ、あるいは忙しさに目を向け始めてしまい、楽しんでいることややらなければならないことに心を奪われてしまいます。それらのことにあまりにも多くの時間とエネルギーを注ぐようになると、私たちの目も思いも心も、イエス・キリストの素晴らしい福音から離れてしまいます。ですが、その福音こそが、人生のすべてをキリストのために、またキリストの支配の下に生きるとき、永遠の喜びと今の喜びをもたらしてくれるのです。今日はやるが多すぎて、み言葉に触れる時間がないと言って、そこから離れるのはとても簡単です。子どもと一緒にやらなくてはいけない大事な用がある、仕事で良いチャンスが与えられたので、日曜日に教会に行くよりもそちらの方が大事だと思ってしまいます。やらなくてはならないことがあまりにも多すぎて、エペソ人への手紙 6:8 で「あらゆる祈りと願いによって、どんなときにも御霊によって祈りなさい。」ということばに従うことがとても難しいと感じてしまいます。祈る時間、祈祷会、教会の集まり、また個人や家族で神の御言葉を読む時間を取ることがあまりにも大変に思えてしまい、やがてそれを辞めてしまいます。一日だけ、一つの選択肢だけ、と少しずつ世に流されていき、3節で「こんなにすばらしい救い」と言われているものをないがしろにしてしまうのです。そうになっているとしたら、それはあなたがまだ本当に救われていないしるしかも知れません。そうしたことへの願いが全くない者は、救いのしるしを示していないと言えます。あるいは、テサロニケ人への手紙第一で「御霊を消してはいけません。」と言われているにも関わらず、あなたが御霊を消してしまっているのかも知れません。いずれにしても、救いを得るためであれ、イエス・キリストを通して与えられる救いのメッセージに再び耳を傾けるためであれ、悔い改めてキリストのもとに立ち返る必要があります。最後に、この箇所の始まりをもう一度思い起こしましょう。私たちは皆、「私たちは聞いたこと（つまり福音）を、ますますしっかりと心に留め、押し流されないようにしなければなりません。」祈りましょう。

## Hebrews 2:1-4 Jesus is a better message イエスは、はるかにすぐれた救いの知らせ

We are bombarded with possibly thousands of messages every day. From advertising, to email, to social media like facebook, instagram and tiktok, to text messages, to signs on trains, in buses, in stores, in restaurants...the average person in countries with modern technology are exposed to hundreds and hundreds of different exposures trying to convince you of something, mostly to buy something every day. Of course the majority of those attempts to get a message to us barely get a glance, others might get seen and moved immediately to junk mail or trash, but they all want us to believe or buy something or do something. The danger of so many different messages being directed at us from so many different angles is that the really important ones get lost in the sheer number. Have you ever deleted an email you actually needed with a lot of junk email you didn't? Maybe I'm the only one... Today's passage in Hebrews 2:1-4 talks about the most important message we can receive and act on, and that is the message of **Jesus, the better message and in fact the best message that any of us can get.**

Let's begin by reading these 4 verses. **Hebrews 2:1-4 says,**

**2 Therefore we must pay much closer attention to what we have heard, lest we drift away from it. 2 For since the message declared by angels proved to be reliable, and every transgression or disobedience received a just retribution, 3 how shall we escape if we neglect such a great salvation? It was declared at first by the Lord, and it was attested to us by those who heard, 4 while God also bore witness by signs and wonders and various miracles and by gifts of the Holy Spirit distributed according to his will.**

Verse 1 connects us back to what the writer of Hebrews has already said in chapter one because it starts with the word, "therefore." We should ask in English what is it there for? **Therefore we must pay much closer attention to what we have heard, lest we drift away from it.** Remember what chapter 1 was telling us, Jesus is better than the messengers that came ahead of him. I say that because the first group recognized was the prophets that came before him with messages from God. Then the angels who were called the ministers or messengers from God were talked about. Each of them, prophets and angels were delivering messages that pointed people to the message of salvation. That will become very clear in this passage. And the reason that this message of salvation through Jesus is so important to pay attention to is that it is truth. That truth is the difference between eternal life and eternal death. The truth is that Jesus's presence on earth as a human being and his death on the cross was necessary because of our sin. That sin condemns us to eternal death under the just wrath of God.

**Ephesians chapter 2, verse 3** says that all of us **were by nature children of wrath, like the rest of mankind.** We needed to be saved from our sin. The way that we all by our nature live our lives is as the king and ruler of our lives. We think that if we make choices that benefit us or even choices that benefit others or the world or the nation, that in some way we can overcome any evil that is in us and we can be an ethical and good person based on those actions. We want to be king of our lives, but that rule over our lives still leaves us under God's wrath. But then Jesus comes into the picture and **Romans 5:9 tells us, Since, therefore, we have now been justified by his blood, much more shall we be saved by him from the wrath of God.** This is the message that all the other messages from prophets and angels were pointing to. Jesus fulfilled the prophecies and when an angel told Mary she would have a baby when she was a virgin, Jesus was born. There are three voices that are talked about in this passage that point to the truth of that message.

With that in mind, we move to verse 2-3, where we see that first voice. **That voice is past messages of truth that point to the truth of Jesus' message.** 2 For since the message declared by angels proved to be reliable, and every transgression or disobedience received a just retribution, 3 how shall we escape if we neglect such a great salvation? This seems like a strange way to show the reliability of the angels message until we understand which message from the angels it is talking about here. Galatians 3:19 tells us what the message from angels is. Galatians 3:19 says, 19 Why then the law? It was added because of transgressions, until the offspring should come to whom the promise had been made, and it was put in place through angels by an intermediary. We are taken back to Exodus, where Moses received the law from God. But it is clear from scripture that in some way, that law came by angels to Moses. So the message declared by angels is the Old Covenant law that shows God's requirements to maintain his blessing. The primary command to the people of Israel being to "have no other Gods before me..." The people of Israel ignored this command over and over again in the Old Testament and were punished for failing to keep the law. This reference to the Old Covenant law will come back in several places in Hebrews, because ultimately Jesus is establishing a new and better covenant. And if there was one thing the law showed us is that God judges sin. And if God judged the sin of those who were held accountable under the Old Covenant for their faith in the Messiah that law pointed to, how much more would God judge those who reject his Son, Jesus Christ.

The clear case for faith in Jesus Christ as the solution to sin is clearer in the New Testament, because the Messiah himself came and proclaimed salvation in person. Mark 1:14-15 says, 14 Now after John was arrested, Jesus came into Galilee, proclaiming the gospel of God, 15 and saying, "The time is fulfilled, and the kingdom of God is at hand; repent and believe in the gospel." He himself is the Good News of the gospel, that salvation is available in a Savior. That message was kept alive even until now by those who first heard that message. So verse 3 continues...3 how shall we escape if we neglect such a great salvation? ...It was declared at first by the Lord, and it was attested to us by those who heard... What this is talking about is the second voice we hear. **That voice is the Apostolic ministry that pointed to the truth of Jesus's message.** The first ones to hear and accept Jesus's message were the disciples who followed him. Those disciples who became the apostles sent out by Jesus with the good news of the gospel. They were told by Jesus after his resurrection and before his ascension in Matthew 28:19-20 Go therefore and make disciples of all nations, baptizing them in the name of the Father and of the Son and of the Holy Spirit, 20 teaching them to observe all that I have commanded you. And behold, I am with you always, to the end of the age." They obeyed that command, along with the apostle Paul. Paul was personally called by Jesus to be an apostle through a miraculous meeting on the road to Damascus where he was going to kill and imprison Christians. Paul and the other disciples spread the gospel and saw churches of disciples built across most of the known world. Those apostles told others what they had first heard from the Lord, the gospel of Jesus Christ, who then told others and the church continued to grow and spread. This visible spread of the gospel as more and more disciples were made and churches were built points to the truth of Jesus's message.

And how that church was built as the gospel, Jesus's message, spread also points to the truth of Jesus's message. Verse 4 shows us that truth. 4 while God also bore witness by signs and wonders and various miracles and by gifts of the Holy Spirit distributed

**according to his will.** So what is the third voice? **That voice is the Holy Spirit who points to the truth of Jesus's message.** The church began in Acts with proof of the Holy Spirit's presence in the form of signs and wonders and miracles done by the apostles to prove it was God's work. We see this most clearly in Acts chapter 2. [Acts 2:1-4](#) says, [2 When the day of Pentecost arrived, they were all together in one place. 2 And suddenly there came from heaven a sound like a mighty rushing wind, and it filled the entire house where they were sitting. 3 And divided tongues as of fire appeared to them and rested\[a\] on each one of them. 4 And they were all filled with the Holy Spirit and began to speak in other tongues as the Spirit gave them utterance.](#) This initial filling of the Holy Spirit empowered Peter and he began to preach to the people, and his message begins to conclude in verses [32-33](#) of Acts 2, [32 This Jesus God raised up, and of that we all are witnesses. 33 Being therefore exalted at the right hand of God, and having received from the Father the promise of the Holy Spirit, he has poured out this that you yourselves are seeing and hearing.](#) These signs gifts of tongues and wind and fire were the work of God's Holy Spirit to show that this message of Jesus was true. And the result of that work of the Holy Spirit through the Apostles is seen in verses [37-41](#) of Acts 2. [37 Now when they heard this they were cut to the heart, and said to Peter and the rest of the apostles, "Brothers, what shall we do?" 38 And Peter said to them, "Repent and be baptized every one of you in the name of Jesus Christ for the forgiveness of your sins, and you will receive the gift of the Holy Spirit. Then drop down to verse 41... 41 So those who received his word were baptized, and there were added that day about three thousand souls.](#) What were they added to? The church! All of these voices are connected, the past prophecies that were true messages from God...the ministry of the Apostles...and the work of the Holy Spirit. They all came together to form the church and show the truth of Jesus's message, the gospel – the good news of salvation from sin.

So the message that these Hebrew believers were hearing was to not neglect the message of Jesus, the gospel, even in the face of false teaching and even persecution. They were to cling to it and live by it and proclaim it even as the truth. And they could be reassured it was the truth by the fact that the earlier Old Testament messages had been fulfilled... it was brought to them by the first hearers of Jesus's message, the apostles... and it was confirmed by the power of the Holy Spirit. But these three voices are not just for the early Jewish Christians living in Rome, they are for us today as well. They continue to assure us of the truth of the gospel. How can I say that? We were not around to hear the angels' messages in the Old Testament? We don't have living apostles? I would argue that we don't see these miraculous sign gifts that were talked about in Acts, at least not on a regular basis. So how are these three voices still speaking to us today? We read the messages of the prophets and angels and see them fulfilled in the Word of God. So, through the Bible, the voice of earlier fulfilled messages or prophecies still speak to us today. As we saw in the book of Acts, the ministry of the Apostles led to the church. There were and are no apostles operating after the death of the original apostles because the requirement was meeting Jesus face to face and being directly taught by him. But the church is the direct continuing ministry of the Apostles ministry. So, the Nicene creed from 381AD defines the four marks of the church as ONE, HOLY, CATHOLIC (meaning universal, not Roman Catholic) and APOSTOLIC. In other words, the church is built on the ministry of the first apostles. Is the church available to us today? Yes! In fact, it is the expectation of all Christians that we are a part of a local church, functioning together as the Body of Christ. To reinforce that idea,

the writer of Hebrews will later write in [Hebrews 10:25](#) **25 not neglecting to meet together, as is the habit of some, but encouraging one another, and all the more as you see the Day drawing near.** As for the Holy Spirit, by the close of the book of Acts you don't see those supernatural displays of the sign gifts happening as often. And in 1 Corinthians those gifts are actually downplayed in favor of the gift of love for each other. And there is never anything in Scripture that resembles the excessive focus on spiritual gifts of healing, tongues, and prophecy that is part of the modern charismatic and New Apostolic Reformation movement seen in many churches today. But what we do have today is the continuing presence of the Holy Spirit as the sign and seal of God's covenant of salvation with each of us who has repented of sin and followed Jesus Christ as our Savior. [Ephesians 1:13-14](#) says, **13 In him you also, when you heard the word of truth, the gospel of your salvation, and believed in him, were sealed with the promised Holy Spirit, 14 who is the guarantee of our inheritance until we acquire possession of it,[b] to the praise of his glory.** So all three of those voices still speak to us today through the Word of God, the Church of God and the Holy Spirit who is God. And we need to be regularly experiencing and involved with each of those in our life in order to not drift away from the gospel or neglect the salvation that we have been given in Jesus Christ. You may be thinking, "but wait, If I'm saved, aren't I always saved?" "Ben, Don't you believe in the perseverance of the Saints, those who follow Christ?" Yes, I do. But even as Christians, we begin to see the beauty and the excitement or even the busyness of all the things around us that we enjoy or we have to do. When we begin to focus so much time and energy on those things, we take our eyes and our minds and our hearts off of the glorious gospel of Jesus Christ that brings eternal enjoyment and present joy when we live all of our lives for Christ and his rule in our lives. It is so easy to drift away, to say I have too much to do to spend time in God's Word today. I have this important activity with my child or this opportunity at work that is more important than gathering with the church on Sunday. I have so much to do that [18 praying at all times in the Spirit, with all prayer and supplication...](#) as [Ephesians 6:18](#) says, it just too difficult. It's too hard to set aside time for prayer or prayer meeting or church or personal or family devotions in God's Word, so we stop doing it. We drift away one day at a time, one choice at a time and we neglect what verse 3 says is **such a great salvation**. When that happens, it may be a sign that you are not even saved. A person with no desire for those things shows no sign of salvation. Or you may have just [quenched the spirit as 1Thessalonians 5:19](#) tells us not to do. But either way, you need to repent and turn to Christ, either for salvation or to begin to listen to pay attention again to the message that saves that comes through Jesus Christ. As this passage began, so we need to remind ourselves at the end. That it is likely all of us need to **pay much closer attention to what we have heard [in the gospel], lest we drift away from it.** Let's pray.